

資料2 各施設等におけるエネルギー消費調査

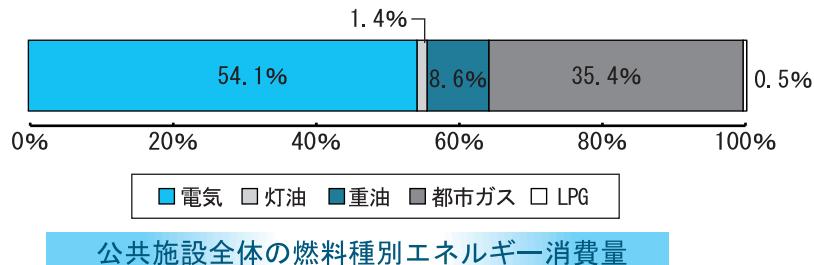
平成16年度のエネルギー消費実態を把握するため、下記の調査を実施した。

1. 公共施設
 - ・電気／灯油／重油／都市ガス・L P ガスの使用量
2. 事業所
 - ・電気／重油／軽油／灯油／都市ガス・L P ガスの使用量
 - ・消費燃料種別の用途（証明等／温冷熱／動力）と割合
3. 一般家庭
 - ・電気／灯油／都市ガス・L P ガスの使用量

1. 公共施設におけるエネルギー消費状況

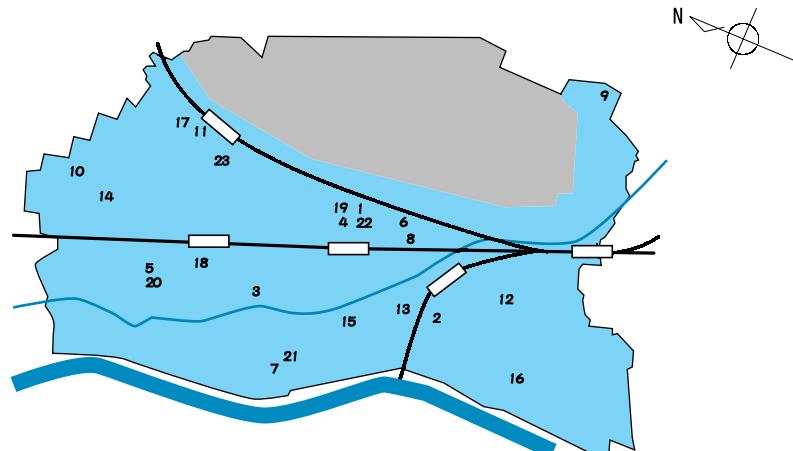
(1) 燃料種別エネルギー消費量

平成16年度の公共施設のエネルギー消費状況を把握するため、月次の消費量を調査した。対象となった23施設の一年間の消費総量は975万kWhに達しており、燃料種別に見ると「電気」が54.1%、「石油（灯油、重油）」が10.0%、「ガス」が35.9%を占めている。



個別の施設では、「市民会館」「福祉センター」がともに100万kWhを超える膨大なエネルギーを消費していることがわかる。これに「市役所」「第一給食センター」「第二給食センター」「中央図書館」が50万kWh以上で続いている上位6位までを占めている。

これらの施設のうち「市民会館」「福祉センター」「第一給食センター」「第二給食センター」の4施設では、全エネルギー消費に占めるガスの消費量が半分以上を占めている。



調査対象公共施設の分布